



令和7年度 『学校経営・運営ビジョン』 福島県立会津第二高等学校

【教育目標】

- 1 民主的・文化的な社会の発展に寄与できる人間を育成する。
- 2 社会の変化に自主的・意欲的に対応できる資質を育成する。
- 3 たくましい体力と、他を思いやる豊かな情操に支えられた実践力を育成する。

令和7年度 重点努力目標

- ◎個別指導を充実させ、進路実現100%を目指す。
- ◎自己表現の場を生かし、自己肯定感を醸成する。

4つの柱

自己実現ができる学校を目指して

校長 佐藤 正道

本校は、「働きながら学び、自己実現を目指す」夜間の定時制高校です。これまでも、生徒は様々な目的で入学し、変化する社会に応じられるよう学習に励んできました。社会がどんなに進歩・発展しても、求められる人物像は不変です。「社会で通用する人財（宝を意味します）」の育成に、教職員一丸となって「チーム二高」で取り組んでいきます。生徒全員「二高ファミリー」の成長を心から願い、4つの柱を基軸に教育目標の達成を目指します。

健康 心身ともに健やかであり、自分を大切にすること。

校訓 自律 自分を律し、責任を持って行動すること。礼節を守ること。

協調 思いやりを持って互いに力を合わせ、助け合うこと。

学力の向上

【1】基礎学力の定着

- 分かる授業ときめ細かな指導で、学ぶ意欲を高めます。
- 社会との繋がりを持たせた授業や教科横断的な授業を通して、分かる授業を行います。
- 繰り返し学習を徹底し、基礎学力の定着を図ります。

【2】教科指導の充実

- 授業を大切にし、きめ細かな指導により、一人一人の学力を伸ばします。
- 互見授業やICTの活用を通して、授業力を高め、アクティブ・ラーニングの視点での授業の改善を図ります。
- SDGsの視点に立った探究的な学びを推進します。
- 観点別評価を充実させ、指導・学習改善に繋がります。

希望進路の実現

【1】キャリア教育の充実

- 進路講話、就職準備会、上級学校見学、職場見学を計画的に実施し、進路意識の高揚を図ります。
- 社会人講話等を通して、望ましい職業観を育みます。
- 検定受験合格や資格取得に向けての学習を支援します。

【2】希望進路の実現

- 個別添削・小論文指導、面接指導を通して、進路実現を支援します。
- 関係機関との連携を密にし、希望達成を支援します。

【3】進路相談の充実

- 担任、進路指導部、進路アドバイザーとの面談を通して、進路希望達成に向けて個々の支援を図ります。

社会性の育成

【1】健全な心と体の育成

- 自ら心と体の健康を考え、自己管理できるよう指導します。
- 給食指導により食育を推進します。
- 社会で通用する身だしなみ、挨拶、行動ができるように指導します。
- 心の健康教室や個別面談を通して、精神面や健康面の支援をします。

【2】安全教育の推進

- 薬物乱用防止教室、交通安全教室、携帯端末の安全教室等を実施し、安全意識の向上に努めます。
- 整理・整頓・清掃・清潔を徹底し、校舎内の環境美化に努めます。

【3】自己肯定感の醸成

- 各種行事や自己表現の場を生かし、主体的な活動を通して、協働する心や自己肯定感を育みます。

地域との連携

【1】家庭・地域との連携

- 生徒の活躍や特色ある取組を、HP、クラス通信、PTA会報等にて積極的に発信します。
- 授業や各種行事を公開します。
- 学校評価の結果を公表します。
- ボランティア活動を通して、社会貢献の意義と役割を実感させます。

【2】働く生徒の支援

- 在学中の就業率を高めるため、就労情報の提供や相談の充実に努めます。

【3】学校運営の改善

- 学校評議員の助言やアンケートの結果を基に学校運営の改善を図ります。
- 服務倫理委員会を定期開催し、不祥事根絶を目指します。